

令和6年度 渡島西部森林室立木販売重点目標

渡島西部 森林室

1 地域材を活用した地域の取組みの促進

- (1) 地域固有の「道南スギ」の需要拡大に向け、計画的な木材資源の伐採により販路の確保に貢献し、地域における安定供給体制の確立に努める。
 (2) 当管理区はFM認証を取得済みであるため、CoC認証事業者を対象とした一般競争入札を実施し、森林認証材の普及啓発に努める。

2 木質バイオマス燃料材の安定供給

- (1) 老齢化により原材料主体となったトドマツ等の高齢級人工林の協定販売や、オープンカウンター方式による林地未利用材の販売を実施し、木質バイオマスの有効利用および安定供給に努める。

3 販売目標量

(1) 総販売量

- 14,200 m³
- 一般競争入札
4,300 m³
- うち「CoC」限定入札（森林認証取得地域の場合）
2,400 m³
- 協定販売
5,700 m³（うち新規 m³）

うち地域材①		うちバイオマス②	
	うち新規		うち新規
m ³	m ³	5,700m ³	m ³

- 長期安定供給販売
0 m³（うち新規 m³）
- 伐採造林一体型森林整備事業
0 m³（うち新規 m³）
- その他販売
4,200 m³

(2) オープンカウンター販売
1 件

(注) 販売量は立木材積である。「うち新規」とは、当該年度に新たな協定を締結し、立木を販売するものである。